

地域の発展と再生可能エネルギー

午前の部

2012年11月20日(火) 10:00~12:20

(受付 9:45~)

【ワークショップ】 離島におけるエネルギー需給の課題



定員：36名 参加費：無料(要事前申込み)

会場：東京大学 生産技術研究所 As棟セミナー室(駒場リサーチキャンパス)

同日午後のシンポジウム「地域の発展と再生可能エネルギー」会場に隣接

人口減少と少子高齢化の進む離島は、将来の日本社会の縮図です。一方で、最近では地理上の“新しい価値”も見出されています。その離島が、電力自由化の動きの中で地域とエネルギーの持続可能性問題に直面しています。そこで、再生可能エネルギーも視野に入れて「離島におけるエネルギー需給の課題」について、スマートシティの経験豊富な事業者の方々に講演をいただき、その後に参加者全員で議論します。なお、このワークショップは、同日午後のシンポジウムに先行して開催するものです。

講演者



株式会社 日立製作所
河野 通長氏

<プロフィール>

1948年東京生まれ。
1972年東京大学工学部精密機械工学科卒業。同年株式会社日立製作所生産技術研究所に入社。産業用ロボット、生産管理システム等の研究開発に従事。1994年本社情報システム管理本部、2000年情報システム事業部長を歴任し、社内情報システムの構築、運用を統括。2006年より本社技術戦略室、経営企画室主管技師長、スマートシティ事業統括本部主管技師長を経て、2012年より社会イノベーション・プロジェクト本部スマートシティプロジェクト本部主管技師長 現在に至る。



三菱自動車工業 株式会社
大道 正夫氏

<プロフィール>

1953年横浜生まれ。
1976年東京大学法学部卒業。1984年米国ジョンズホプキンス大学高等国際問題研究大学院(SAIS)卒業。
1976年通商産業省(現:経済産業省)に入省し、電気料金規制、対米通商、宇宙産業、貿易管理など多様な業務に携わる。その間に外務省に外向し、OECD日本政府代表部(パリ)においてエネルギー問題を担当。1996年に初代リサイクル推進課長として、容器包装リサイクル法の施行、家電リサイクル法の策定に従事。1998年に自動車課長に就任し、自動車リサイクル法の骨格作りなどを担当。その後中部経済産業局長などを経て、2006年三菱自動車工業(株)に入社。現在常務執行役員CSR推進本部長、環境担当役員兼社長補佐。電気自動車については、2009年の販売開始以前からPR・マーケティングに携わっており、現在に至る。

プログラム

(総合司会：サステナビリティ日本フォーラム
事務局長 園田 綾子)

10:00 主旨説明

環境経営学会 理事、再生可能エネルギー研究委員会 委員長 青木修三

10:05 講演1

「スマートシティ：離島への導入の可能性と課題(仮)」

株式会社 日立製作所
社会イノベーション・プロジェクト本部
スマートシティプロジェクト本部
主管技師長 河野通長氏

10:35 講演2

「電気自動車：離島への導入の可能性と課題(仮)」

三菱自動車工業 株式会社
常務執行役員 CSR推進本部長 兼 社長補佐
環境担当役員 大道正夫氏

～休憩(5分)～

11:10 グループ討議

(グループ別討論30分、講演者との質疑応答40分)

司会：環境経営学会 理事、
ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員 川村雅彦

テーマ1：離島におけるスマートシティの導入について
テーマ2：離島における電気自動車の導入について

(注) グループ別討論の後、
グループごとに質問発表と講演者との討論

12:20
閉会

主催 特定非営利活動法人環境経営学会
特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム

助成協力 三井物産環境基金